

震災から25年 あの日を、あなたを忘れない

レクイエム・プロジェクト神戸2020

レクイエム・プロジェクトは、2008年に神戸で始まり、活動12年を迎えている
全国に広がる追悼と希望の合唱プロジェクトです。

現在、神戸のほかには東日本大震災の被災地、北いわて(岩手県北部沿岸地域)、仙台、
東京、兵庫県佐用町、広島、長崎の計7箇所で開催した活動を行っています。

神戸ルミナリエの会場音楽を1999年から現在まで毎年作曲している
作曲家・上田 益が主宰しています。

- 主 催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト神戸実行委員会
後 援：兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、朝日新聞神戸総局
読売新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、神戸新聞社、サンテレビジョン
特別協賛：株式会社 ケー・エフ・シー
協 賛：三菱UFJ銀行、(株)西都、(株)ケー・エフ・シーマステック、(有)ファスニング機工
(株)石塚工務店、(株)河戸製作所、(有)協立技工、(株)三友ファスニング
サンライズ工業(株)、(株)中外精工、(株)羽根産業社、(株)村井製作所
(有)ロードファスニング、豊島製パン労働組合神戸支部、豊島製パン労働組合神戸冷食支部
(有)平中鉄工所、(株)IVY-OFFICE、(株)シニアエイド・イノベーション
協 力：(株)ジーベック、和田 忠(グラフィック・デザイン)

2020年 1/19 日

午後1時45分 開演(午後1時 開場)

会 場：神戸文化ホール 中ホール

入場料：前売 1,800円(当日 2,300円)

高校生以下 1,000円(前売、当日共)



神戸文化ホール：神戸市中央区楠町4丁目2-2 TEL:078-351-3535(代)

神戸市営地下鉄「西神・山手線」「大倉山」駅・西1番出口より徒歩1分
私鉄「高速神戸」駅より徒歩8分、JR「神戸」駅より徒歩10分

■ プログラム (作曲はすべて上田益)

- 神戸ルミナリエ2019会場音楽から(抜粋)
- 祈りの時
- スターバト・マーテル～悲しみの聖母～(抜粋)
- レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～(全10曲)
他

■ 出 演

- | | |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 指 揮 | 上田 益 |
| 声楽ソリスト | 緋田芳江、北爪かおり、栗木充代、眞木喜規、大塚雅仁 |
| オーケストラ | 長岡京室内アンサンブルと仲間たち |
| 合 唱 | レクイエム・プロジェクト 神戸いのりとき合唱団
同 東京および佐用のりとき合唱団有志
レクイエム・プロジェクト仙台、広島、長崎、北いわて合唱団有志
神戸市立桂木小学校合唱団
混声合唱団 アンサンブル・アワーズ有志 |
| 司会・朗読 | 高田 薫 |



チケット取り扱い……神戸文化ホールプレイガイド 電話:078-351-3349

及び神戸実行委員会(兼:お問合せ) 電話:090-6968-4671

レクイエム・プロジェクト活動10周年記念コンサートの様子

(2018. 1. 21 神戸文化ホール・大ホール)



レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うへだ すすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人・被災地・地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、活動12年目を迎えています。これまで全国10箇所で活動し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(ブラハ、ウィーン、バチカン・イタリア)も行っています。2019年10月には、ポーランド特別公演～平和への祈り～を行います。

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>



上田 益 SUSUMU UEDA (作曲家、レクイエム・プロジェクト主宰者)

京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。クラシック音楽の作品のほか、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」の作曲や神戸ルミナリエの音楽、「1 リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ音楽、NHKの番組音楽などを多数手がける。阪神・淡路大震災から15年となる2010年に向け、2008年より追悼と希望の合唱プロジェクト「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施。被災者自らが合唱団員として参加するその活動は全国10箇所に広がり、現在もその活動を神戸・東京・仙台など、全国の7つの地域で継続して行っている。合唱作品も多く、全音楽譜出版社、カワイ出版から作品集合計18冊が出版されている。

また海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、ブラハ(2012年、ドヴォルザーク・ホール)2014年にはウィーンの聖シュテファン大聖堂主催公式グランドコンサートにおいて「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分間以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。2016年9月には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、復興祈念・平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を実施。サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、国内各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を収めた。またこれら公演に際し、新作「ミサ・プレヴィス～平安への祈り～」(全音楽譜出版社)を、フランススコ法王へ献呈する栄誉をバチカン教皇庁より与えられた。